みやぎ観光回復戦略に係る取組の全体像

資料１－２

凡例
- 安全安心に関する取組
- 守りの取組（短期，需要喚起等即効性）
- 攻めの取組（中長期，将来を見据えた体制・人材）

令和２年度　4/1　7/1　10/1　1/1　4/1　令和３年度　7/1　10/1　1/1　4/1

回復フェーズ
感染動向に応じ，弾力的に取り組む

(1)感染拡大防止期 → (2)県内回復期（5/26～） → (3)国内回復期（9/1～） → (4)国外からの誘客回復・発展期（入国制限段階的緩和）

10/1～東京追加，地域共通クーポン開始

Go To トラベル【7/22～~~R3.1末~~→R3.6末？】 ※全国一時停止(12/28～2/7)

オリパラ

（仙台空港国際便再開）

1. 安全安心

安心な観光地づくり
（取組の可視化・横展開）

- 取組の可視化：安全安心対策の可視化（ステッカー）宿泊施設6/22～，観光施設8/3～
  実績(1/6)：宿泊施設365件，観光施設88件
- 取組の更なる可視化：優良事例の横展開（県・観光連盟）取材・動画作成
- 安心提供体制の整備
  - 感染確認前：第三者事前確認・指導の検討 → 研修会開催等
  - 感染確認後：関連施設で感染が確認された場合の周辺確認

観光事業者スタンドアップ

- 集客回復・感染症対策費への補助　募集7/9～9/30

インバウンドへの取組

- 継続的な情報発信 → 先進的インバウンド促進（コンテンツ開発）
- 入国制限緩和を見据えた受入環境整備など → オリパラと連動した情報発信，プロモーション

2. 再発見，磨きあげ

- DCに向けた受入環境整備（体制整備や地域資源の磨き上げ等） → 東北デスティネーションキャンペーン 4月～9月

資金確保・需要喚起(短期)

① 資金確保（CF）
- 5/25～6/24 参加事業者の募集
- CF募集 6/30～7/30
- 利用期間12/1～5/31

②需要喚起（旅行業・宿泊事業者）
- 絆CP
  - 7/7～8/31 絆の宿【県民】
  - 11/13～1/31 絆の宿・第２弾【東北・新潟】
  - 9/1～1/31 すずめのお宿CP【東北・新潟対象】

③需要喚起（交通事業者）
- バス：日帰りバス運行費用等補助
- エアライン：航空需要喚起プロモーション

（国の三次補正予算を活用しながら）
感染状況に応じた誘客施策の実施【検討中】

受入体制の構築(中長期)
- みやぎ観光振興会議の運営6/5～

①マイクロツーリズム
着地型観光
- 各圏域による取組（テイクアウト情報等の発信，密を避けたイベント開催） → 回復戦略推進事業【圏域事業】

②ワーケーション
- 9/25 ワーケーション協議会設立
- リノベーション・デジタル化へのハード補助（ビジネスモデルの転換・強化を支援）

3. ニューノーマルな観光

ビジネスモデルの転換
- デジタルマーケティング（主に国外） → デジタルマーケティング（国内外）
- 【再掲】リノベーション・デジタル化へのハード補助（ビジネスモデルの転換・強化を支援）
- おかえりモネプロジェクト支援事業